

地域支援センターだより

福島県立

いわき支援学校くぼた校

TEL:0246-65-3155

<http://www.iwaki-sh-kubota.fcs.ed.jp/>

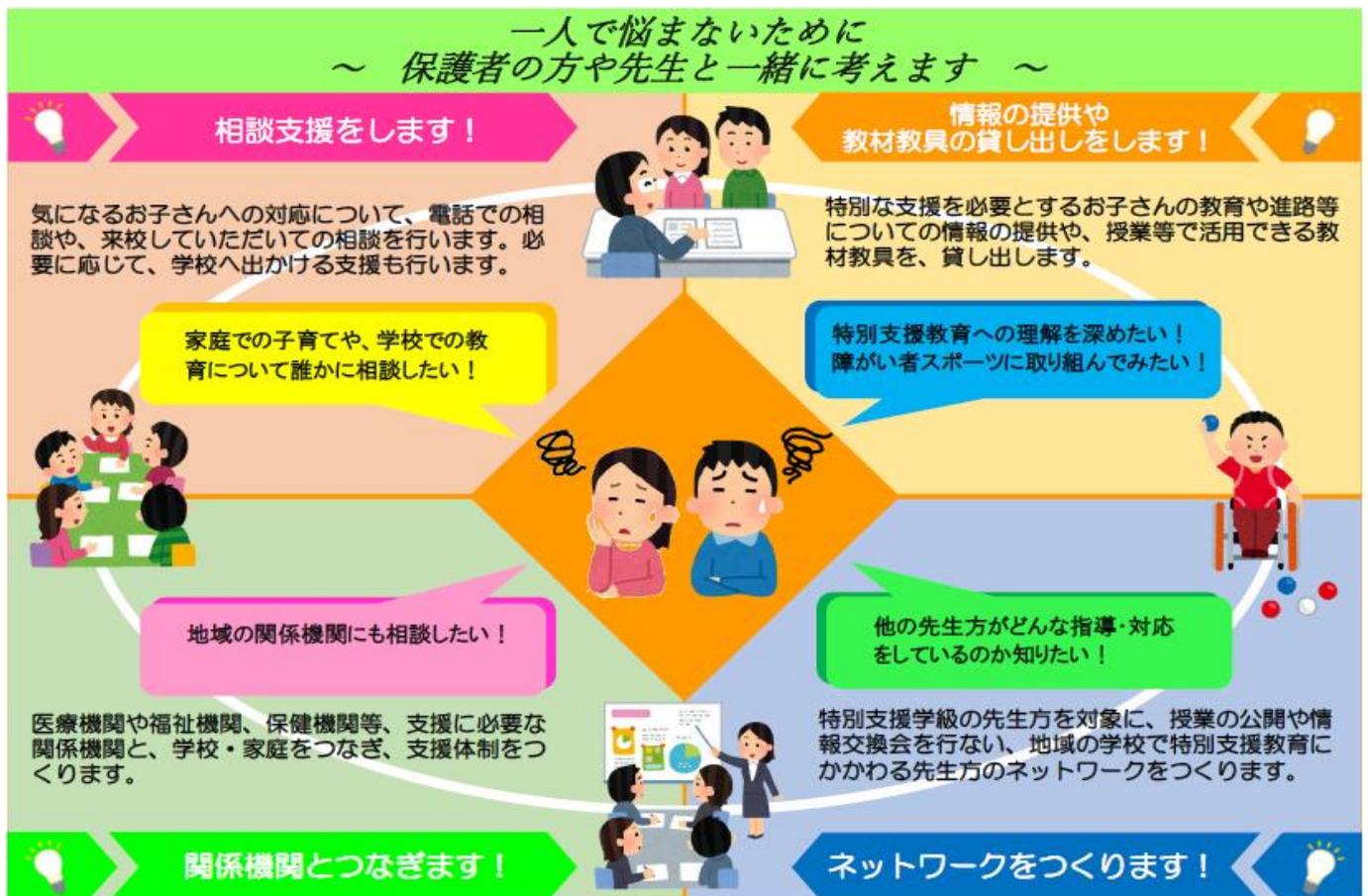


地域支援センターとは？

県内の特別支援学校、全校内に設置されています。

障がいのあるなしにかかわらず、発達に心配があるお子さんの保護者の方々や担当する教員の方々への支援を行っています。関係機関とつないだり、情報を提供したり、地域の特別支援に関わる教員のネットワークづくりなどの活動を行っています。

校内の支援として、生徒の皆さんや保護者の方の相談も行っていきます。担任以外の教員へのご相談がある場合は、分校長にご連絡いただければ、担当教員が相談に応じます。



昨年度のくぼた校地域支援センターの相談件数は総数で45件でした。

内訳は、 出かける支援（地域の学校等に出向いて行う相談）・・・19件

来校相談（くぼた校に来ていただいて行う相談）・・・26件

主な相談内容は、進路選択に向けての就学相談、学習等において困難さのある児童・生徒への支援、勿来高校の通級による指導についての支援、パラリンピック競技「ボッチャ」用具の貸し出し、いわき市南部地区特別支援学級担任の情報交換会などを実施しました。

くぼた校の生徒や保護者の方々、地域の方々が安心して学習や生活ができるように活動していきます。

<各学校等支援について>

くぼた校では、年間を通して、地域の中学生の進路選択に向けての就学相談を行っています。6月1日には、学校説明会を実施し、くぼた校の学校生活全般について、進路指導、高等部入試に向けた説明を行いました。多くの中学生や保護者、教員の方々に参加していただきました。

<校内支援「先生と話そう週間」について>

年間を通して、生徒一人一人と教員が話す時間を設けています。いろいろな教員と話す期間を、学年ごとに設けて実施し、生徒の自己理解やコミュニケーション力の育成のほか、学校生活等での様々な悩み等を相談できる場にもなっています。

1学期は全員の生徒が担任と、また3学年生徒は分校長と学校生活の目標や悩み、進路などについて相談しました。



<交流および共同学習について>

くぼた校では、同じ校舎で学習している勿来高校と様々な交流をしています。今年度もコロナ禍の状況にもよりますが、可能な限り実施し、同じ校舎で学習する仲間として、様々な場面で学び合いができるようにしていきたいと思えます。

6月と7月に2回、くぼた校2学年生徒と勿来高校2学年の「生活と福祉」の授業を選択している生徒の交流活動が行われました。授業見学など、お互いの学校について学んだあと自己紹介、ダンスなどのレクリエーションや壁面アート作りなどを行いました。



